

平成26年度 各種調査結果等を活用した学力向上の取組事例

事務所名	宮古	学校名	山田町立大沢小学校	TEL	0193-82-2137
------	----	-----	-----------	-----	--------------

授業改善と家庭学習の連動による学力向上への取組

【ねらい】

- ・全国学力・学習状況調査の結果分析を通して、授業改善を進める。
- ・授業と家庭学習のサイクル化を図り、学力の向上を図る。

【具体的な取組】

(1) 調査の結果分析を通して授業改善を進める取組

質問紙において「自分の考えを発表する、友達同士で話し合う活動が少ない」と回答している児童が多かったことから、研究部を中心に学び合い・高め合いのさせ方について全職員で検討し、教師主導から児童主体の学びになるように指導観の転換に努めた。


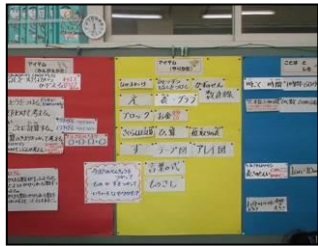
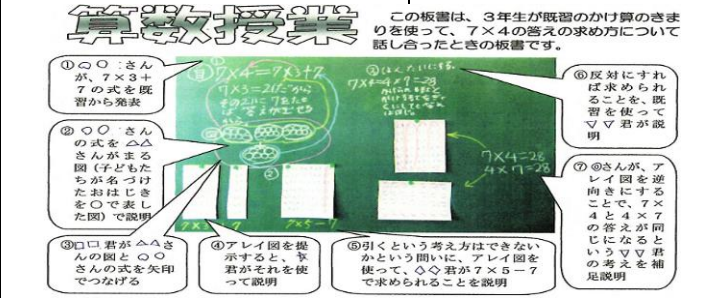
①教師の改善点【まず黒板から離れて！】

- ①子どもの目が向くまで話し始めない。
- ②黒板前に立たない（脇・後ろ・発言する児童の後ろ）
- ③学び合いでは板書をしない。
- ④子どもの発言を繰り返さない、まとめない。
- ⑤そうですを言わせない。
- ⑥自力解決は間違えても途中でよしとする。
- ⑦学び合いの説明は必ず前でさせる。
- ⑧考え方に帰着させ、図・式・言葉とつなげる。

②児童の改善点【必ず反応させて！】

- ①話す人に必ず目と体を向けて聴かせる。
- ②反応しながら聴かせる。
- ③友だちに寄りそって聴く。
- ④友だちの方を見て話す。
- ⑤短く切って話させる。
- ⑥反応を求めさせる。
- ⑦必ず根拠を言わせる。
- ⑧必ず前の人につなげて言わせる。

③学習過程の工夫～算数科の授業～

スムーズな導入	既習事項を生かした見通し	互いの考えを共有し合う高め合い	学習のまとめと確かめ
前時の学習感想を活用した既習事項の想起 	考え方、方法、言葉と式の3つの学習アイテムを教室内に掲示 	リレー発言・ペアやグループによる教え合い 	次時につなげる学習感想の記入と振り返り

(2) 授業と家庭学習を連動させる取組

学習した内容をその日に振り返らせ知識として再構築させるために、その日、学習した問題を一問解くこと、まとめを書くこと、授業感想を書くことを家庭学習として行うこととした。また、学習の効率化と意欲付けのために、予習として次時学習する場面の問題をノートに書いてくることとした。

学習内容	今日の関数	感想
比例の性質を調べよう ①比例の性質を調べよう ②比例の性質を調べよう ③比例の性質を調べよう	本日の関数を調べる $y = \frac{1}{2}x$ $y = \frac{1}{3}x$ $y = \frac{1}{4}x$	
比例の性質を調べよう ④比例の性質を調べよう ⑤比例の性質を調べよう	本日の関数を調べる $y = \frac{1}{5}x$ $y = \frac{1}{6}x$ $y = \frac{1}{7}x$	
比例の性質を調べよう ⑥比例の性質を調べよう ⑦比例の性質を調べよう	本日の関数を調べる $y = \frac{1}{8}x$ $y = \frac{1}{9}x$ $y = \frac{1}{10}x$	

【成果】

- ・児童主体の学びになるように授業改善に取り組んだところ、児童の学習意欲が向上し「教科の学習がわかる」と回答する子の割合が増えた。
- ・学習の振り返りを家庭学習に位置づけたことにより、学び直しができ学習事項の定着が図られた。
- ・簡単な予習に取り組ませたことで、授業導入がスムーズになり、1単位時間に練習問題を出来るようになった。